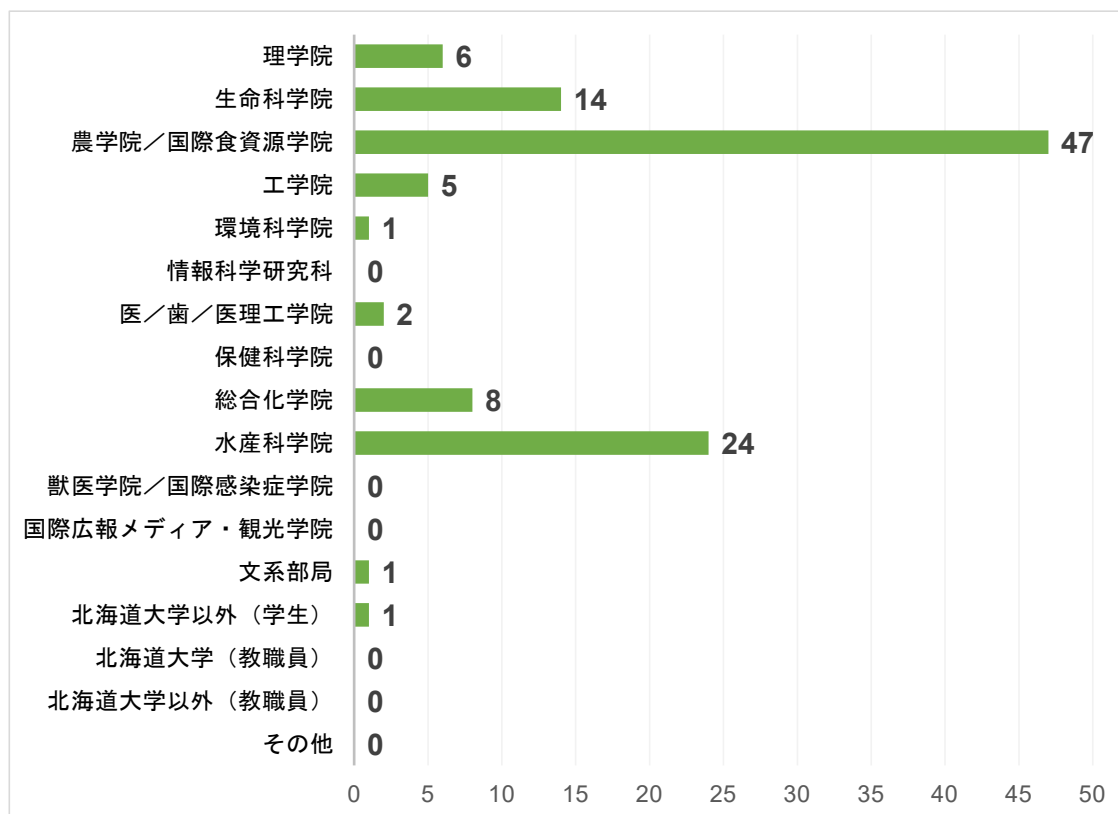


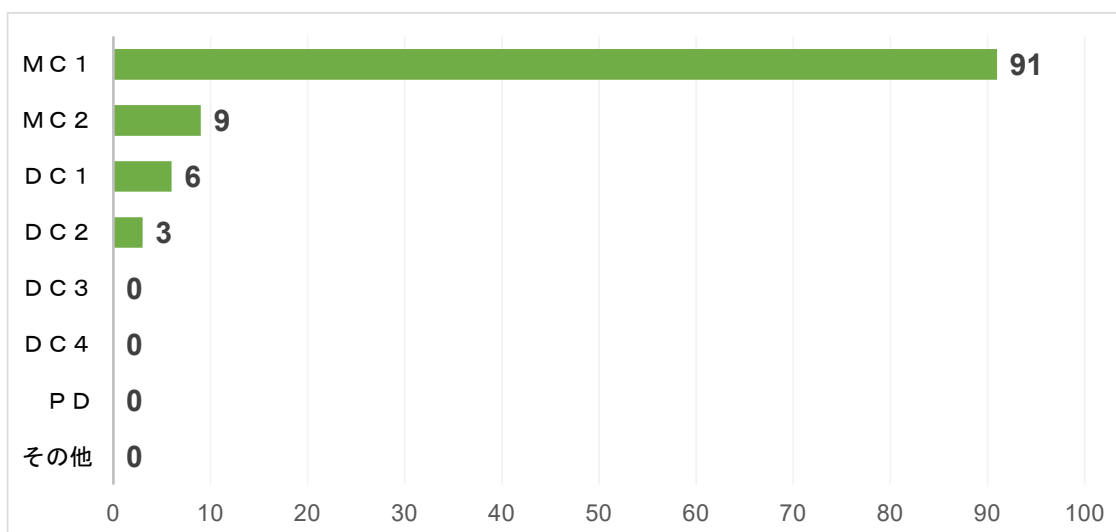
2022年度 Advanced COSA (1) アンケート

回答者数: 109名 (参加数: 130名)

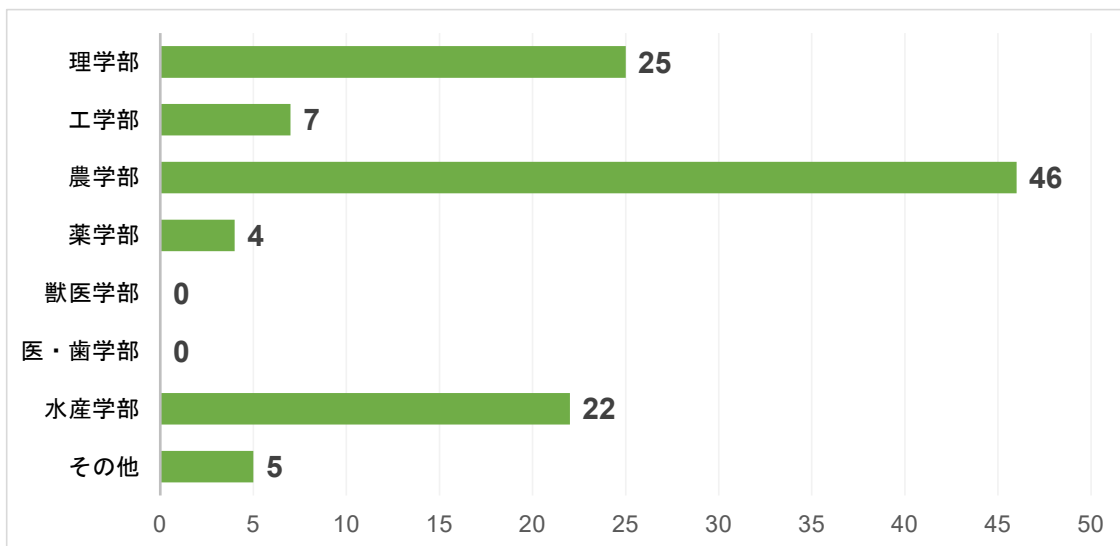
[1] あなたの所属を教えてください。



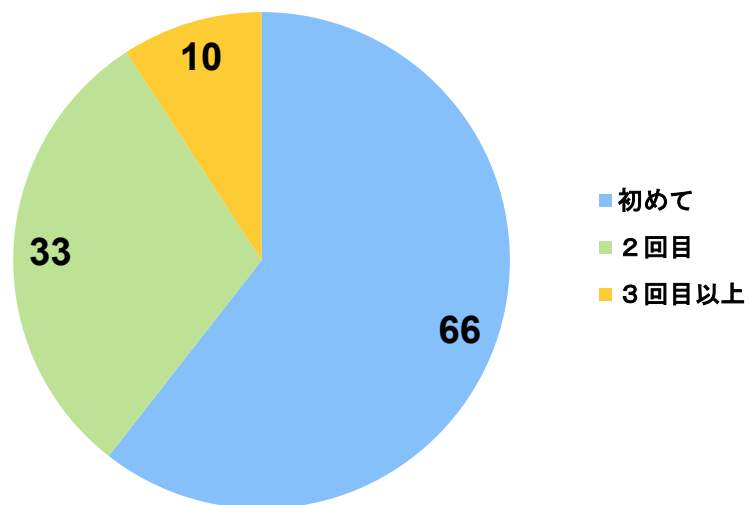
[2] あなたの学年を教えてください。



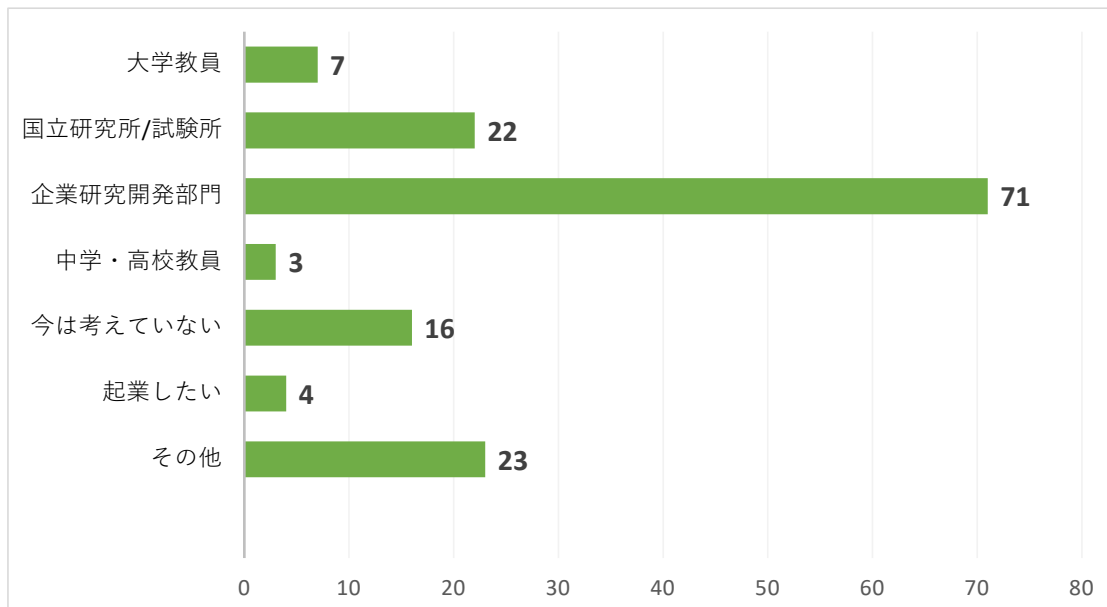
[3] あなたの出身学部を教えてください



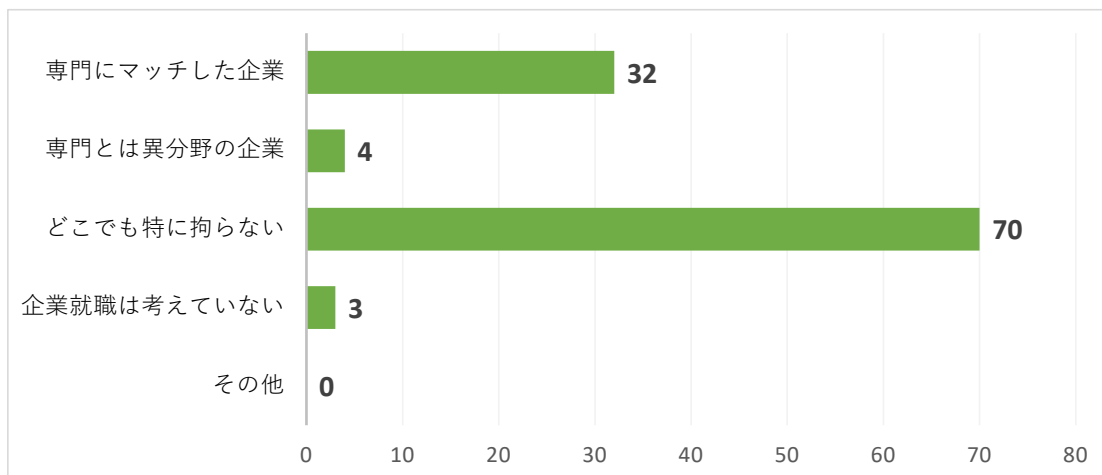
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？



[5] どのような分野への就職を希望しますか？(複数回答可)

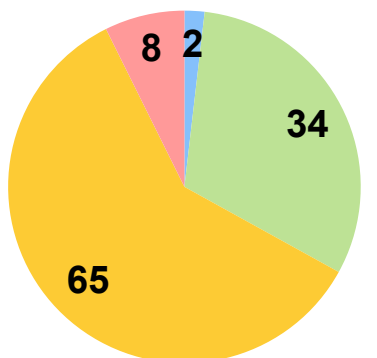


[6] どのような分野の企業に就職したいですか？



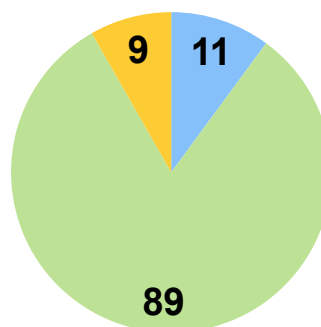
[7] 企業における研究開発についてあなたはどの程度知っていますか？

<受講前>



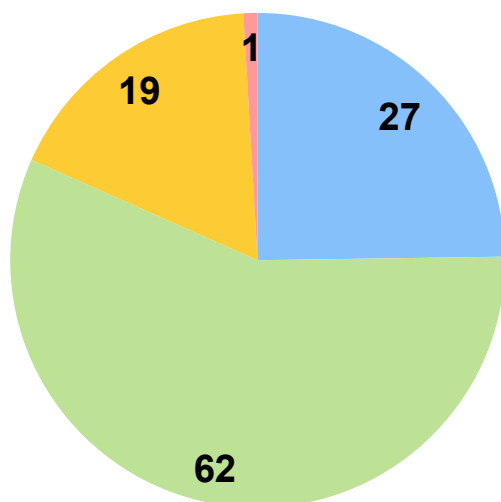
- 具体的によく理解している
- ある程度理解している
- あまりよく理解していない
- 全く理解していない

<受講後>



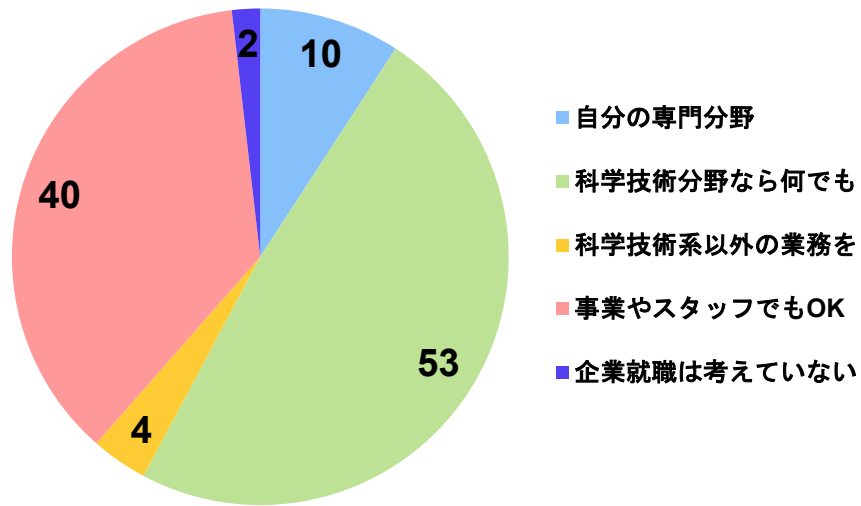
- 具体的によく理解している
- ある程度理解している
- あまりよく理解していない
- 全く理解していない

[8] 企業での研究開発業務について、ある程度以上理解したあなたは、そこに魅力を感じましたか？

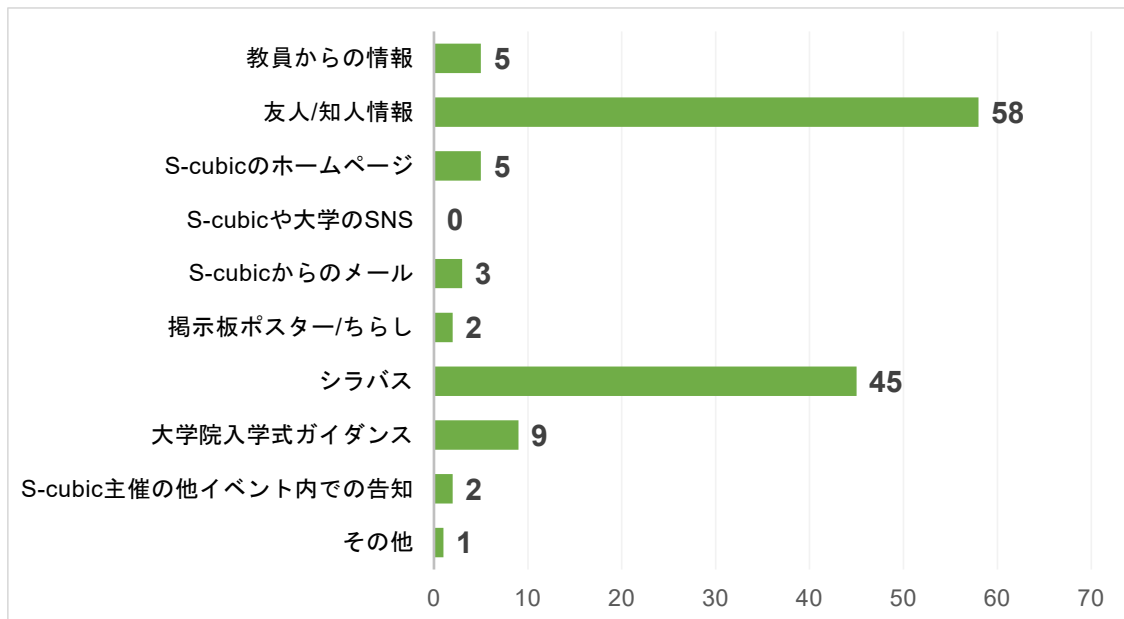


- 大変興味深くおもしろい
- ある程度は興味を感じた
- あまり興味がわかなかった
- 全く興味がわかなかった

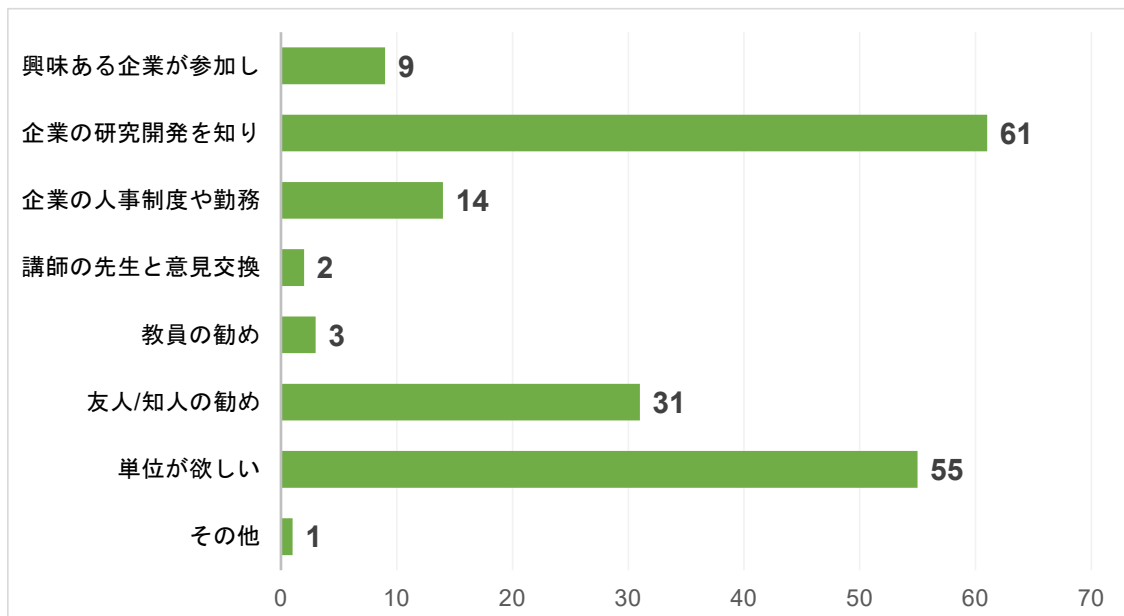
[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？



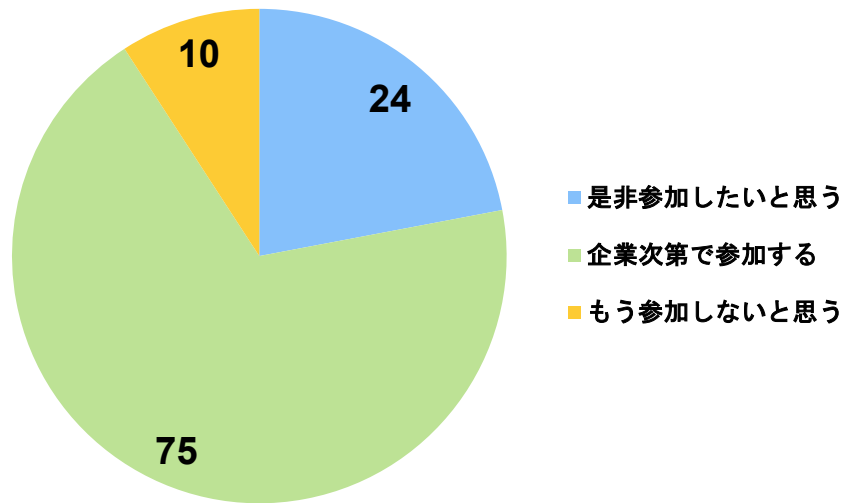
[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？(複数回答可)



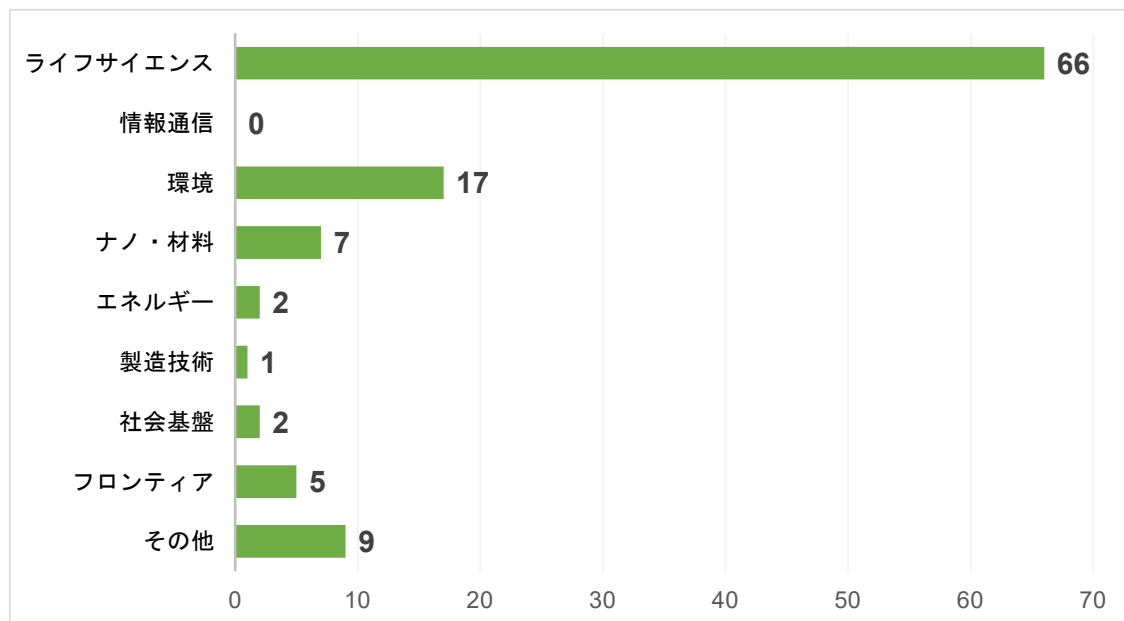
[11] A-COSAに参加の理由を教えてください。(複数回答可)



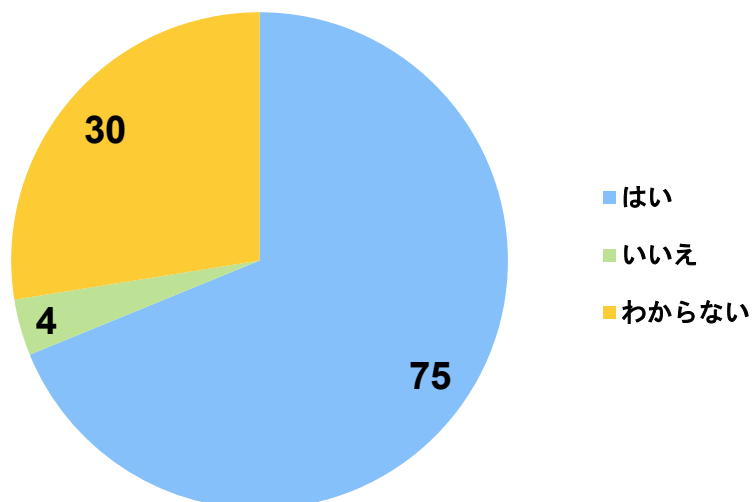
[12] A-COSAにまた参加したいですか？



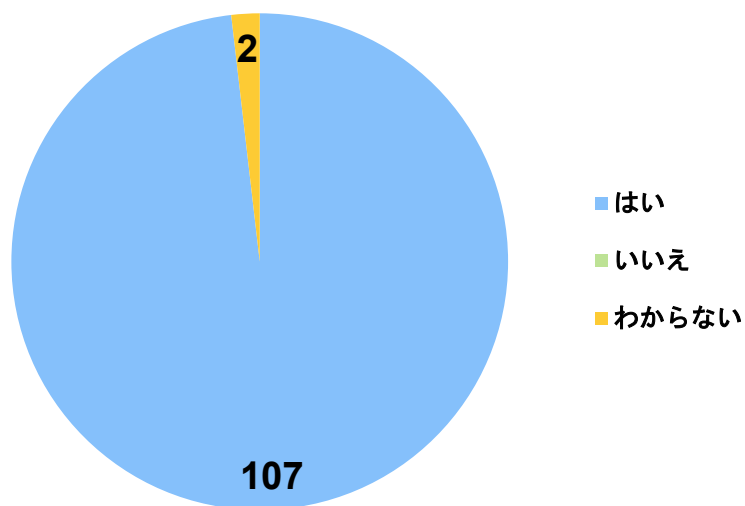
[13] あなたの研究の科学技術分野を教えてください



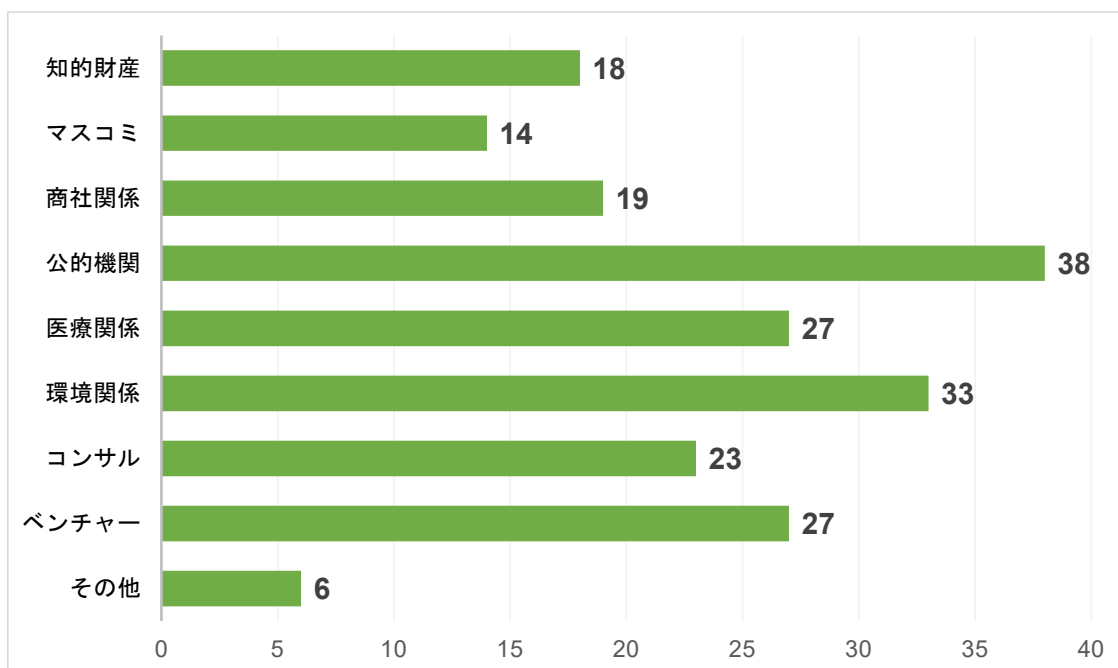
[14] あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？



[15] あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？



[16] 研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？



[17] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	入社してから博士に進んだ方がいること
2	クレハのこと
3	研究開発の実際の業務内容
4	博士号を取ることはいいことである
5	自分の専門以外にもやる気次第で活躍できるということ
6	多様なキャリアについてどのように選択してゆくのが参考になった。
7	社会人になってからPhdを取得したこと
8	企業で研究を行うと一口にいても会社によって異なる部分が多いこと。

[17] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

9	尊敬できる人は、何歳になっても学習を辞めないという話が印象的でした。
10	企業に入り、その後、博士を習得することのキャリアパスをまなべた
11	具体的なキャリアの話聞いたこと
12	たまには休憩することも大事というマインド。
13	人との繋がりがいろんなところで生きるということ。
14	社会人サークルに入りたい
15	企業としてではなく個人としてのキャリアパスを聞いたことが参考になった
16	研究開発職で求められること、キャリアプラン
17	それぞれの方のキャリアを聞いて、みんなチャレンジャー精神を持つて方だと分かった。
18	プレゼンの先生方から丁寧にご回答頂けたこと
19	社会人の方の仕事への姿勢がわかった。
20	企業の開発研究の実態をある程度掴めた。
21	phDの重要性が分かりました。海外ではPhDがないと相手にされないというのは、大変驚きました。
22	体験談を踏まえた博士課程に対する意見
23	休憩も大切ということが印象に残った。
24	企業開発部門のキャリア形成に関して勉強になった。いきなりスイスに行くことになっても準備さえしていれば動揺しないということを知り準備の大切さが身にしみた。
25	物事の様々な視点からの考え方。
26	企業に入ってから博士を目指す道があること
27	虫の目、魚の目、鳥の目の使い分け方
28	女性のキャリアについてお話を聞かせてもらえてよかった。島津製造に興味をもった。
29	色々なキャリアを経験している方々のお話を聞いた。自分の就職活動に参考になると感じた。
30	お二方ともとても仕事に対する熱意が感じました
31	自分の専攻以外の専門分野になったとしても就職後でも学ぶことで、プロフェッショナルとなれること。
32	質問者がしっかりしていて皆さんすごいなと思った。
33	お二方のキャリアパスを深く学ぶ事ができた
34	質疑応答の時間をしっかり取っていただき、学生と先生方が多く話せる機会を設けていただいたことは印象的でした。
35	実際の研究における苦勞を聞いたこと
36	専門外での自分の能力を伸ばしていくべきであると感じました。
37	企業に就職してからも博士を取ることができること。また、博士の有用性。
38	成功するキャリア形成の仕方について
39	近い世代の先輩と管理職を経験された方の意見の違いをきくことができてよかった。

[17] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

40	どちらの方も、ご自身のキャリアを詳しく話してくださり、就職後のイメージがわかりました。
41	若手のうちはプレイヤーでスキルアップし、キャリアアップしたらマネージャーとして組織の統括をしていくという流れが印象に残った。
42	先生たちは丁寧に解答してくれました
43	講師のお二人のキャリア
44	研究室で学んだことは異分野でも役に立つ。
45	渡邊さんのすごいと思う人で、勉強し続けられる人とあったのが印象に残りました。
46	普段お話をする機会のない社会人として第1線で活躍されている方々のお話や失敗談などがとても印象的でした
47	研究職でキャリアアップを目指すためにはPhDがほぼ必須であるということ。
48	社会人博士課程を修了された話
49	渡邊さんの留学すること
50	改めてキャリアは十人十色だということを学べた。
51	企業が社会に貢献するために何を大切にしているか知ることができた
52	長い目でキャリア形成を考えることができた
53	アカデミックな研究と企業の研究の違いについて理解することができました
54	外国に行ったら博士号がないと相手にされないという話が修士で就職しようと考えていたので刺さった。キャリアについてもう少し考えようと思った。
55	自分のモチベーションの元となるものが何かを知ることがとても重要であることを考え直す機会となった。
56	大学と企業における研究開発の相違点について学ぶことができた。
57	両社とも自社に自信があることが印象的だった一方で、自分にはまだできないと感じた。
58	企業の研究にもさまざまな種類があることがわかりました。また、女性の研究者の方の話を知ったので、より自分のキャリアをイメージする上で参考になりました。
59	色々な企業や色々なキャリアパスがあることがわかった。
60	これからの時代はPhDを取得する方が生き残れるということを知ることができて、博士に行くつもりは全くなかったが、選択肢に入れる必要があるとも考えるようになった。
61	印象に残ったことは海外では理系業界で働く際には博士が当然であるということ
62	海外でのPhDの重要性
63	企業での研究について理解を深めることができ、今後の進路の参考になった。
64	島津製作所の方が終始明るかったことが印象に残りました。
65	博士号を取るということは、自身のキャリア形成においてかなり重要であるということ。企業開発の流れが理解できた。と同時に多くの壁があることも知り、恐れ慄いている。
66	大きな企業では様々な事業が複雑に絡み合ったマトリックス運営を行なっていること。
67	我々世代が特に理系職に就いた場合、海外勤務を経験する可能性が高いというお話に驚きました。
68	博士課程に行かなければ、研究開発の場では相手にされないことが多いということが印象に残った。日本では博士課程が軽視されがちというイメージがあったが、認識を改めたい

[17] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

69	年代の異なる講師の方々のお話を聞けて、時代やバックグラウンドの違いで多様なキャリアパスを歩まれていて大変参考になった。
70	企業研究職について人たちが何を考えてその道を選んだのか、また、やっていたよかったことややっておいた方がよかったと思うことについて、修士がはじまってすぐに知れたことがとても参考になりました。みなさんが人との関わりによって今の人生を歩んでいると感じたことが印象に残りました。
71	研究開発を志す方の多くは、何となくで生きている人が少ないように感じた。目的意識が強いように感じたのが印象に残った。
72	近い年次の先輩だけでなくキャリア形成がある程度進んだ先輩の生の声を聞いたこと。
73	自分の専門と新たな領域への接点やその過程などお二人のこれまでの経歴を通して知ることができ参考になりました。
74	島津製作所が、製薬企業と関わることもあるというのは意外でした。
75	普段そもそも企業の方と関わる機会がないので、企業のやっていることを知ることができて良かったです。先を見通した開発についてとても印象に残りました。
76	本日講演をいただいたお二人は、鳥の目、魚の目をしっかりもっておられるなど感じました。分野全体の中で勤めている(いた)企業がどんな立ち位置なのかや、分野の10-20年後まで見据えてお話をされているのが印象にのこりました。
77	渡邊さんのおっしゃっていた博士進学を推奨するお話について
78	普段なかなか管理職経験のある方から話を聞けることがないので、非常に参考になった。
79	異分野の勉強や知識がどの企業でも大事になることが印象的だった
80	お二人とも企業に入ってから専門外のことを学ばれており、今後の参考になるとともに励みになった。
81	柳本さんのお話で、開発研究における挫折経験を聞いたことがとても印象に残りました。
82	企業で研究開発をされている方が、こういった考え方で仕事に当たっているのか(なんでも面白そうと思う姿勢の持ち主など)を知ることができ、社会人としての心構えの作り方の参考になった。
83	お二人の講演で共通することとして、幅広く、様々なことを経験することはプラスの影響を与えていく、ということ。 また、企業において研究開発がどのように行われているのかが分かり、興味深く、印象に残った。
84	企業研究の詳細な情報を知ることができた。
85	PhDを取得していないと海外では相手にされないという話を聞いて驚嘆した。技術職を志しているので、PhDの取得が視野に入った。
86	各企業の具体的な研究開発のプロセス
87	仕事とまったく異なるコミュニティから得られる学びが重要であること
88	スイスでドクターをとった方の話がとても印象に残りました。ジュネーブ大学の先生もとても寛容な方だったのだろうと想像しています。
89	企業での研究開発を進める過程とそれに必要とされる能力について理解できました。また、それぞれの講演者の方のキャリアパスを知り、それぞれの方の大学院での経験の活かし方、キャリアの進め方を知ることができました。
90	クレハの小島先生はダンスが上手い。
91	企業の研究開発プロセスがなんとなくわかった。お二人とも初めは考えていなかったキャリアを歩んでいて随所で柔軟な姿勢が大切だと感じた。
92	島津さんの講義のなかで、お客様に対して聞き手となり要望を答えていくように開発を進めているということ。BtoB企業の特徴でもあるのかなも感じた。
93	「企業で研究者として働くとはどういうことか」が印象に残った。

[17] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

94	マネージャーとしてチームを引っ張る際の、虫の目・鳥の目・魚の目の話がとても印象に残りました。
95	技術職でキャリアを形成していこうと考えた場合、博士課程まで進学するという事は重要なのかなという印象を受けました。
96	企業も、変わることを恐れない体質にやっている事が分かった。もっと強みに感けているものだと思っていたので意外だった。
97	どの講義でも企業では利益を考えるのが大事だと仰られていたので、アカデミアとの最大の違いはそこなのかなと感じた。
98	研究職が私の想像以上に大変そうな感想を述べられていた。
99	チャンスを得る、挑戦するためには日ごろからの心構え、知識やスキルを継続的に磨いておくなどの準備をしておくことが重要だと感じました。
100	島津製作所の会であった、博士号はサイエンスに関わるところであればどこでも価値があるという言葉は、博士号を取る意味があるのか悩んでいる自分にとって勇気づけられる言葉であった。
101	講師の皆様はそれぞれ、新しいことにチャレンジする気持ちを強く持っていらっしゃることが印象に残りました。
102	講師の方々が非常に素晴らしいキャリアを築いておられたため、どのような意識でどのような行動を取られてきたのか知ることができて感銘を受けた。特に、島津製作所の講師の方のように、女性で博士課程を取得し海外などでも活躍していた経歴を持つ方は少ないと思うので、モチベーションの上げ方や積極性を持って行動する姿勢など、今から意識して取り組んでいきたいと思った。
103	必ずしもやりたいことができるわけではない環境で、新しいことに挑戦する意欲であったり、必要になる知識や今後役立つかもしれない知識を積極的に勉強していくことが大切だということ。
104	これまで博士になるとすればストレートで行くくらいしかイメージがなかったのですが、会社に入ってから博士をとっている人の話を聞いて博士にも取り方があるということが知れたこと また、企業側がどのような人材を欲しているか（例：チャレンジ精神を持つ人）
105	異なる世代の講師の方のお話を伺い、時代が変われば社会で求められることも変わるだけでなく、自身がやりたいことも変わっていくのではないかと考えました。
106	企業の研究職や開発職の方は、大学時代の専門分野を仕事にしている方だけでなく、異分野の方もおり、多様性に富んでいる点が印象に残りました。
107	博士課程に進学することで、自分の研究分野にもっと進んで、今後のキャリア形成にも役に立ちます
108	具体的に企業の研究の流れについて聞けた事
109	企業研究者の考えに触れることができた。

[18] 今後、このようなセミナーで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	農学
2	環境系
3	環境系
4	農学/営業
5	理系出身で研究以外の職種についている人
6	コンサル
7	製薬系
8	映画業界
9	製薬企業

[18] 今後、このようなセミナーで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

10	宇宙工学
11	商品開発
12	食品、飲料メーカーの方
13	it系企業の方
14	なし
15	化粧品業界
16	食品、製薬
17	製薬系または化粧品系
18	コンサル・商社・シンクタンク
19	メーカーで、理系出身ながら総合職で営業や企画、マーケティングに従事されている方。
20	IT業界
21	ベンチャー企業と言われる業務形態の実態が知りたいです。
22	土木
23	エネルギー(電力、ガスなど)
24	コンサルタント
25	医療分野
26	メーカー開発職
27	商社
28	農林省
29	高分子化学
30	食品メーカー
31	食品
32	飲料メーカーの研究開発
33	独立行政法人や一般社団法人などの非営利機関
34	医学系、薬学系、あるいはベンチャー
35	コンサル系
36	マスコミ広告
37	知的財産について
38	エネルギー系
39	食品業界
40	食品メーカー日用品メーカー総合商社

[18] 今後、このようなセミナーで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

41	事務系職種
42	食品農業
43	生物・製薬業界
44	コンサル、ベンチャー
45	三菱商事
46	食品系 化粧品系
47	化粧品メーカー
48	IT企業、商社
49	金融
50	材料系
51	BtoCの理系企業
52	商社
53	医療系、再生エネルギー
54	食品業界
55	理系出身の企画、マーケティング職についている方
56	食品・環境
57	BtoCの大手メーカー。そこを選んだ理由と、今後のキャリアパスをどのように考えて選んだのか、今考えるキャリアプランはどういうものかというのを聞いてみたい。
58	より身近なBtoC商品を扱っている、食品や化粧品分野、生活雑貨などの研究開発に関する話や、マスコミ関係などの講演に興味があります。
59	起業、宇宙
60	食品企業
61	食品、製薬
62	製薬業界
63	食品メーカー
64	大学教員
65	国立研究所など
66	水産加工等の食品分野
67	公的機関
68	食品メーカー

[18] 今後、このようなセミナーで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

69	官公庁や研究機関の方
70	公的機関の研究職に就いている方からもキャリア等の同じような話を聞いて見たいです。
71	食品分野
72	食品メーカー開発職
73	電子機器系、車系、コンサル系
74	コンサルは企業秘密が多く仕事内容に謎が多いので、お聞きできる範囲で知ることができたら嬉しいです。
75	高校教員
76	環境コンサルタント(アイデア、パシフィックコンサルタンツ)
77	化学系企業の講師の方々(既にいらっしゃいましたが)
78	食品業界
79	商社
80	ベンチャーの方はあまり話す機会がないので、お話してみたいです。
81	IT系や通信、インフラ業界の方のお話も聞きたいです。
82	日用品や化粧品を取り扱う企業の研究開発の方のお話が聞けたら嬉しい。自分自身興味がある分野でもあり、自分がお客さんとして日常的に使用する商品を作る人達の開発現場が知りたい。
83	教育系の分野、ベンチャー企業など
84	IT系
85	食品業界、製薬業界
86	より規模の小さい企業での研究開発について
87	国の研究機関
88	国家公務員
89	ベンチャー企業、環境系の企業
90	半導体
91	自動車メーカー
92	知財
93	食品・飲料系の企業
94	製薬メーカー
95	環境分野またはIT系など
96	専門性に特化したベンチャー企業か、逆に理系とは全く関係が無さそうだけど博士の人材を欲している企業。
97	今回は物作り関係の企業が多かったので、コンサルティングや物流などそうではない企業にも研究開発の仕事があるなら、そういった職種に就いている方の話を聞きたい。
98	食品メーカー

[18] 今後、このようなセミナーで講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

99	公的研究機関など利益の追求を求められない期間で働く方の話を聞きたい。
100	自分の専門と異なる就職先に就いた博士課程卒業生の話が聞きたい。
101	食品・飲料メーカー
102	工学や理学系がやはり多いので、農学に関わる研究職（種苗会社や公的機関等）についても取り上げて頂きたいです。
103	知的財産（特許など）を専門にしている方。
104	BtoGを行っている企業 BtoB企業の一部は研究室とかでも関わりがありある程度想像できるが、公的機関と相手をする企業に関しては情報が少なくわからないため
105	研究以外でも科学と関わることができる分野がありましたら、興味深いと思います。
106	食品系の研究職、開発職の方
107	製造業の総合職
108	マスコミ
109	食品業界

[19] Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	なし
2	おもしろかった
3	質疑応答が少し長いかもしれないです。
4	質疑応答のところ少し疑問を感じたが、講義は大変面白かった
5	自分の専門に拘らず広く視野を広げて就職活動をしたと思った
6	とても参考になった。
7	企業の研究について知れてよかった
8	特にありません。
9	特になし
10	オンデマンドの配信期間がもう少し長くなると、余裕を持って受けられる
11	一日中拘束されるのは少しきつい
12	貴重なお話を長く拝聴でき、非常に有意義でした！
13	就活本格化前にこのようなセミナーで研究職について知ることができてためになりました。
14	なし
15	一人当たりの時間を減らしてもう1人くらい増やして欲しいと思ったためです。
16	自身の進路を決めるのに役に立ったと思う
17	企業の研究開発についてぼんやりとした印象しかなかったが、ややはっきりさせることができた。

[19] Advanced GOSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

18	このような機会を設けて頂きありがとうございました。
19	理系大学院出身で、理系職以外の仕事に就いている方のお話も聞きたい。
20	特になし。
21	講師の方に直接質問できるのが他にはない良い機会だと思いました。
22	大変勉強になるセミナーでした。 また受講者側の質問を聞いている中で、同じような疑問を持っているのだとどこか安心というか共感する部分もありました。
23	あえて会話形式で声を出して質問させないで欲しい。研究室で受講しており、声を出すのがはばかりられる中だったので質問しようと思っても質問できなかった。
24	終始素晴らしい内容でかなり勉強になった。既にある程度キャリアを積んでいる人の話をこうやって具体的に聞くことができてよかった。
25	色々な企業の方から興味深いお話を聞けてたのしかったです。
26	博士持っていない人の話も聞きたかった
27	質問の時間も設けられており、大変学生目線にたったセミナーであると感じた。とても理解が深まった。
28	レポートを書いているときに質問事項が生じたので後から質問を答えていただきたい。
29	オンデマンドとオンラインのバランスが良いと感じた。
30	とても参考になりました。
31	質問時間が多く取られていてよかった
32	日にちを分けて欲しい
33	農学、生物系の方の話も聞きたい
34	とても勉強になりました。個人についてというのもとても面白い話でしたが、より会社全体としてどういった方向性で進んでいるのか、会社での業務は具体的にどのようなことをするのかという内容があると、より身近に感じる事ができてよかったと思います。
35	実際の方、特にキャリアが長い方の話がきけたことがよかった。
36	長時間でした
37	特になしです。満足のいく講義でした。
38	参考になったが、専門が違うため、次は専門が同じような企業で受けてみたいです。
39	時間構成がしっかりしていて、聞きやすかったです。
40	他の分野の方のお話も聞きたいと感じました。
41	若手とベテランで分けてくださったことでキャリアアップの流れが分かりやすかったです。有意義なセミナーをありがとうございました。
42	時間ちょっと長いので
43	質問の時間が長く取ってあり、講師の方と直接交流できることが良かった
44	少し長かったです。
45	具体的な出席確認や回線の不具合で途中退席してしまった場合の対処法など周知があるといいなと思いました。
46	農学院が多かったので、食品系や生物系などに寄った企業のお話も聞きたかったです。

[19] Advanced GOSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

47	企業の説明よりはもう少しキャリア選択の際に自分がどう思ったか話して頂けると嬉しかった
48	様々なキャリアを歩まれてる方々の話をお伺いでき、今まで考えていなかった業界を知ることができました。
49	ライブ配信を一日中にすることはちょっと長いと思うので、午後の集中力がなくなります。
50	出来れば全ての講師の方の話をオンデマンドではなくオンラインもしくは対面で行って欲しかったです。
51	あまり企業研究を積極的にしていないが、授業を通して知ることができてよかった。
52	なし
53	セミナー後にも質問させていただく機会がありましたら質問させていただきたいです。
54	少し冗長に感じた部分もあった。もう一つ企業を増やして1つの企業の持ち時間を減らしてもいいのでは？と思った。
55	質問の時間がとても有意義でした。
56	お二方の研究内容や経歴についてかなり詳細に教えていただき、自分のキャリアステップに関する解像度が深まりました。
57	今まで考えていなかった業界だったため、新たな発見が多かったです。ありがとうございました。
58	適宜休憩が挟まっていたので、考えを整理したり、質問を考えたりしやすく、より理解を深められたように感じます。
59	オンデマンドとライブに分かれていて、受講しにくかった。できれば、どちらかに統一してほしい。
60	自分のキャリアを考える上で非常に参考になり、もっと考えなければならないというきっかけを与えてくれる講義となった。今回教わったことを踏まえて自分の将来を見つめ直したい。
61	全体的に実際に働いている方々の貴重な話を聞くことができとても良かったです。ありがとうございました。
62	貴重な講演会を開いていただきありがとうございました。
63	オンデマンドでの講義とzoomを用いた講義の両方を活用していて、とてもバランスの良いセミナーだったと思う。
64	とても興味深かったです。
65	自分は就職活動に関して、何をどうしたら良いか、どう考えたら良いのかさっぱりだったため、一つ今後の進路を考える上で良い機会となったと思います。
66	本セミナーはあまり興味のない分野だったにも関わらず惹かれる内容であったため、興味のある分野のセミナーも見てみたいと思いました。
67	初めて参加しましたが、面白かったです。
68	後期に同じような形式でもう一度開講してほしいと感じた。
69	学生からの質問の真意を引き出そうとしているのが伺えて、雰囲気の良い会だった。
70	いろいろな人のいろいろな歩んできた道を知ることができ、大変興味深かったです。
71	今回のオンラインセミナーは工学系の企業だったので、少し自分の分野から離れており、参考にする部分が少なかった。
72	口頭でないチャットのQ&Aの存在感が薄いこと。
73	ぜひ他のイベントにも参加したいと思いました。ありがとうございました。
74	博士で働いている方は世の中ではごく一部なので、こういった機会にph. Dの方の働き方をお聞きできるのは、とても貴重な機会になりました。学びが多かったです。

[19] Advanced GOSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

75	講演、質問共に充実しており、企業の方の意見や学生がどのような疑問を抱いているのかの双方がわかり、とてもいい機会になりました。
76	異なる業界でも、学生に求めるスキルやパーソナリティに共通点があったりして、興味深かったです。
77	企業研究に関する詳細なお話を伺える良い機会だったと思います
78	若手社員の方と管理職経験もあるベテラン社員の方両方の話を聞けた点が良かった また、昨年はリアルタイムで2日間の講義だったとのことだが、オンデマンドと組み合わせる方法はすごくよかった。
79	企業のことをここまで詳しく話していただける機会はなかなかないと思うので興味深かったです。
80	長い時間かけてキャリアを知ることができて大変参考になりました。
81	企業での開発研究を経験した方々の生の声が聞けて、今後の就活をする上で参考になった。
82	質疑応答において、学生の質問と講師の答えに対してもう一步踏み込んだお話を吉原さんから追加でして貰えたことでより深く理解し納得することができた。
83	全体的に興味深いお話であり、これからの日々で勤しむモチベーションになりました。
84	非常に有意義な時間でした。これからの就活に活かしていきたいと思います
85	本セミナーを聴いて、自分のキャリアをどのようなものにするか今一度考える機会になった。就職か進学か、あるいは就職してからPhDを取得するかなど、多くのことを考えさせられるいい機会になって、満足した。
86	中々聞く機会のないような、企業での研究や講師の方々のキャリアのお話がとても興味深かった。
87	複数の方のキャリアについて話を聞くことができ多様な考えを知ることができた。
88	もう少しキャリアについてのお話を聞きたかったです(ほとんど企業説明会のような感じだったように感じました)。またQ&Aに関しても、質問と実名とが分かるようになっていたので質問するのをためらってしまいました。匿名にすればもっと多くの質問が出るとは思いますし、そのなかからよりよい質問を拾い上げて回答していただくことが可能になることで質疑応答の時間ももっと質の良いものになるのではないかと考えました。
89	質疑応答の時間が十分にあったため、講演者の方に深く質問ができたところがよかったです。他の参加者の方の質問を聞くことができるのも興味深かったです。
90	これから本格的に就活を始めるに当たり必要な知識、考え方を学べて非常に有意義でした。
91	川崎重工と島津両方とも興味のある企業だったため今後の就活の参考になった。
92	もともとご講演いただいた企業自体にあまり興味がなかったのですが、自分の視野を広げるきっかけになったという点で有意義な時間になりました。
93	就職活動後の人生がどのように進むのか想像できていなかったため、非常に役立った。
94	質疑応答で公演だけでは聞くことのできない詳しい話を聞くことができ、自分のキャリアを考える上でとても参考になりました。
95	実際に社会に出ている方々のキャリアの話を聞いて自身に何ができるのかどのようにしたいのかということを実格的に考えていかなければならないと感じました。
96	今までの自分達とは異なる異質な考え方や触れるとても良い機会になった。また、単純に人生の先輩の赤裸々な経験を聞ける事は、ある種の安心に繋がって良かった。
97	マイクでの質疑応答が講師の方との交流となって、初めは緊張したが楽しかった。
98	1人あたりの持ち時間が長すぎと思った
99	研究開発職の様々な世代の方から話を聞けた良い機会になったと思います。
100	企業研究の中身を知る良い機会になった。一方で、一部ではあるが、専門性の深い内容があり、話に付いていく事が大変であった。
101	企業およびキャリアの紹介だけでなく、講師の皆様の考え方を詳しくお聞きできたのが良かったです。ウェビナーについて、Q & Aに書き込む形式が生かされていなかったように感じました。一部は読み上げる形式を取っても良いのではないかと感じました。

[19] Advanced GOSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

102	誰もが一度は耳にしたことのある企業について、実際にキャリアを積まれている方々の詳細なお話を聞く貴重な機会となり、非常に興味深く聞くことができました。
103	大学で自分と同じような専門の方や全く別の専門の方がどのようなキャリアを進んできたかということが知れましたし、そこからの挫折であったり、専門から離れた仕事をする気持ちなどを知れたのが良い経験になりました。
104	島津製作所などかなり気になっていた企業の研究開発に関わる人の話を聞いて、働き方のイメージができて、自分がどのように働いていきたいかの具体的な方向が決まってきたように感じてよかったです
105	他大学の学生であるにも関わらず、参加の機会を頂きましてありがとうございました。質疑応答の時間も長く、他学生の意見も聞くことができ、大変勉強になりました。
106	ライブ形式で企業の方とキャリアや会社の今後の展望について、やり取りをすることができ、自分のキャリアの参考になった点が非常に良かった。
107	大変勉強になりました
108	大変興味深いお話が聞いてよかったです。
109	時間が少し長いのではないかと感じた。